

ライオンズクラブ国際協会 331-A地区 第6R 2Z

恵庭ライオンズクラブ会報

発行：恵庭ライオンズクラブ PR情報委員会



L荒木会長・L野田前会長・L宮脇元地区ガバナー・L島田ゾーン・チェア・パーソン・L水高第一副会長・L鶴田第二副会長・L中泉第三副会長・L水上幹事・L藤本会計

2011～2012

◆会長スローガン

ーがんばろう日本ー「今こそ奉仕と連帯を」

◆ガバナーズスローガン

「英知の奉仕と組織の活性化」

2011年

10月

新年度例会 7月14日



第48代 荒木会長

荒木丸出航

新年度の重点目標と主な事業を力強く述べられました

重点目標

- (1) 会員数を維持から増強へ
- (2) さらに楽しい例会を(出席率の向上を目指して)
- (3) ライオンとしての品格を高める
- (4) 奉仕活動への積極的な参加

主な事業

- (1) ライオンズ・ガーデン
- (2) 第12回慈しみフェスタ
- (3) 第17回恵庭ライオンズクラブ旗争奪少年野球大会開催
- (4) 第25回恵庭市健康祭り参加(献血・目の無料検診と相談)
- (5) 第26回サイクリングのつどい開催
- (6) 青少年国際交流事業派遣
- (7) 第29回恵庭市子どもかるた大会開催
- (8) 第6R 第2Z、4クラブ合同交通安全街頭啓発
- (9) 薬物乱用防止教室開催
- (10) 東日本大震災への支援活動



新旧会長のバッジの引継



水上幹事



藤本会計



L 鈴木 青少年Y.E委員長



L 中川 計画委員長



L 向井 財務委員長



L 行澤 指導力委員長



L 吉岡 視力保護盲人福祉保健委員会



L 吉田 PR委員長



L 本間 社会福祉委員長



L 大野 花と緑の委員長



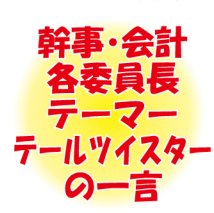
L 井上 出席会委員長



L 齊藤 ライオンテーマー



L 上坂 テールツイスター



留学生来恵

7月6日



ティマルから高校生3人、ルーシー・エヴァンズさん(17) ジェシカ・マクリンさん(17)、ベッカ・ストラットフォードさん(16)

列車に乗ったり、友達をつくりたいと抱負を述べた。

新入会員入会式 7月14日



望月ライオンご挨拶

第1回ガバナー合同諮問委員会 7月22日 江別市民会館



島田ゾーン・チェアパーソンのご挨拶



荒木会長も出席して重点目標と主な事業を説明されました。水上幹事・藤本会計・吉田PRも出席しました。



水高地区PR委員大活躍

第12回えにわ湖慈しみフェスタ 7月23日 みんなで守ろう水のふるさと！



サリカの花

清掃作業 7月23日 えにわ湖周辺 ゴミ0を目指して



軽トラに一杯

いろいろな物がありました



島田L1人で働きました？

花火大会 7月30日 怒濤の3,400発



ライオンズガーデン 植えてから2ヶ月たちました 7月26日



講師例会 7月28日 安心・安全な野菜作りの余湖農園



吉田法純Lの講演

■有限会社 余湖農園 恵庭市穂栄323 TEL 37-2774
約30年前より、特別栽培（減化学肥料・減化学農薬）野菜を生産、野菜加工品の流通、農業、加工体験などの消費者との交流も行なっている。



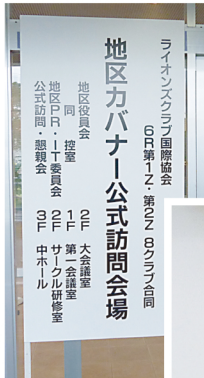
すばらしい施設見学と
おいしい野菜と
ジンギスカンを
ごちそうさまでした



余湖社長にお礼を
述べる東野L

第6R第1Z・第2Z8クラブ合同 地区ガバナーL庵原宏章公式訪問 8月5日

8クラブ合同公式訪問は担当クラブとして準備万端にして、171人が参加して厳粛に行なわれました。



キャビネットで撮影の写真より



東日本大震災の被災地を支援…鳴子まつりに出店 8月7日



宮城県人会の応援の方

あつかった!!



恵庭ライオンズクラブ 荒木会長 東北被災地を訪問

気仙沼ライオンズクラブへ災害復興義援金を手渡しました。
(金額 550,413円)



■23年 8月26日～28日

気仙沼ライオンズクラブ会長L菅原様、幹事L菅野様、事務局員菅原祥子様に出迎えていただき、事務所にて3月11日以降、大震災の経緯をお忙しい中お話を伺うことができました。

この大震災でメンバーの9割の方々が会社、自宅を被災されたそうです。

6月8日に会員(80名)の安否確認の集会がありましたが、出席者は35名だったそうです。クラブ会員(2名)の方もまた家族の方(4名)も亡くなった方がいるとのことでした。

義援金を大変喜んでいただいて、大切に活用させてもらうとの事でした。

これから大変な苦労もあると思いますが、復興して以前のようなすばらしい町になることを祈りつつ恵庭に帰ってきました。



発行所 千歳民報社 〒066-0073 千歳市北斗2丁目10番15号 代表電話 0123(23)4211

恵庭ライオンズクラブ(LC)の荒木会長(左)と、宮城県気仙沼市の気仙沼LC(菅原正記会長)に、災害復興義援金として55万413円を寄贈した。

荒木会長ら役員3人が現地を訪れて善意を直接手渡し、被災地の現状を目の当たりにした。

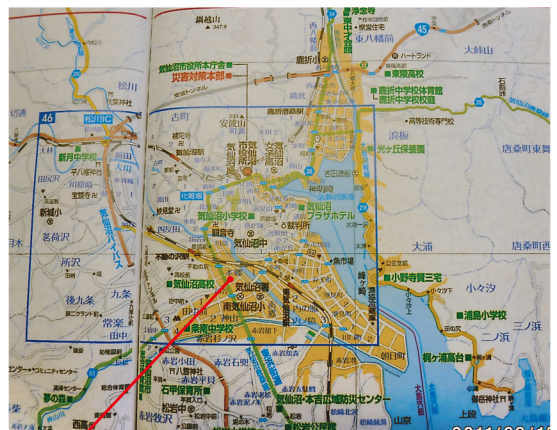
義援金は、しままつ鳴子まつりの会場で開いたLC会員の善意を、東北被災地の被災者へ、東日本大震災で被害を受けたLCから「東北物産展」の益金と同様に震災で被害を受けたLCから



被災地の様子を振り返る左から荒木さん、藤本さん

ら、会員80人の9割方が会社や自宅を被災し、会員2人が亡くなった気仙沼LCに寄贈した。荒木会長、水上勝義幹事、藤本昌邦会計がこのほど現地を訪れた。荒木会長はテレビなどで見た、聞いたりするのとは違つと被災地の現状を目の当たりにした感想を、「まづには震災時に流れた油がそのまゝ。満潮時には水没する道路もあった。ちょっとやそつとは復興できないほどどめやめやだった」と振り返った。

一方で、気仙沼LCが月1回ペースで例会を開き、細々とでも活動を続けている様子などを聞き、これから大変な苦労もあると思うが、一日も早く復興するよう願っている。向こうは落ち着いた何らかの交流をしたい」と話していた。



気仙沼津波被害地区
(黄色地区)

気仙沼ライオンズクラブ事務所
津波が2F近くまできたが、なんとか建物に残りました。

気仙沼市人口	74,000人
被災家屋	9,500棟
被災人数	約22,000人
死者行方不明者	1,300人

恵庭市青少年国際交流派遣報告会 2011年7月27日(水)～8月16日(火) ニュージーランドティマル市

恵庭市長・教育長から激励され、7月27日新千歳空港→成田空港→オークランド空港→クライストチャーチ空港と長い空の旅をしてティマル市に着きました。

7月29日から各家庭ホームステイを始めて、8月12日までの約2週間をホームステイの父母に暖かく迎えられ、学校の友達とも有意義な交流ができ、またティマル市にいてみたいと思いながら、8月16日に新千歳空港に帰ってきました。



懐かしのオールディーズ音楽 夢想館 9月8日

森ちゃんがビートルズナンバーなど歌いました。



美唄ライオンズクラブ認証50周年 9月3日美唄ホテルスエスロ 250名出席

荒木会長・水上幹事・藤本会計・宮脇元ガバナー・山口元キャビネット幹事
鶴田第二副会長・吉田PRも出席



第17回恵庭ライオンズクラブ旗争奪少年野球交流大会

■ところ:恵庭公園野球場他

■とき:平成23年9月10日、11日、17日、18日、19日

小学生4年以下の児童を対象とした恵庭ライオンズ旗争奪大会が今年で第17回目を迎え、全20チームが参加して恵庭ライオンズ旗をめざして熱い戦いを繰り広げました。

恵庭ライオンズクラブYE委員長の鈴木Lの開式宣言で始まり、恵庭ライオンズ会長L荒木から各チームにボール贈呈が行なわれ、L荒木大会長の挨拶があり、恵庭市教育長の松本博樹様からの激励の言葉があり、和光ライオンズ主将太田歩選手の選手宣誓が行なわれ、L荒木大会長の初球式で拓勇ファイターズ(苫小牧)と大曲カープJRとの熱戦が始まりました。生徒たちの真剣なプレーに熱心な声援が飛び、選手達は張り切っていました。

優勝は北の台カープjr(北広島)、準優勝は北広島イーストブローリー(北広島)に決まりました。



勢揃いした選手



L 荒木会長の初球式



L 鈴木委員長挨拶



開会式のメンバー



優勝チームの北の台カープjr(北広島)と
準優勝チームの北広島イーストブローリー(北広島)



閉会式のメンバー

第26回「青少年サイクリングのつどい」が203名参加し開催

9月23日

恵庭ライオンズクラブ主催の第26回サイクリングのつどいが、恵庭市教育委員会と恵広自転車商業協同組合の後援も受けて行なわれました。

恵庭Lメンバーの若手の水嶋Lと内山Lの先導で9：30分にスタートしました。

台風15号の影響が心配されましたが、台風一過の晴天に恵まれて初秋の爽やかな空気の中、中島公園から北島の北栄会館までの片道約10kmの道のりを往復して行なわれました。

坂道があったり砂利道があったりして、走りづらい道がありましたが、途中で余湖農園のとうきび畑でとうきびを収穫しながら全員完走しました。荒木会長も軽快に完走しました。正午すぎ到着点の保健センターで心地よい汗を流した後は、とん汁とおにぎりを食べながら、ビンゴゲームなどしながら秋のすがすがしい1日を満喫していました。

恵庭ライオンズクラブメンバーの皆さんもごくろうさまでした。



L 荒木会長の挨拶



とうきび畑で



荒木会長も
完走しました



恵庭Lメンバー

第25回 えにわ健康まつり開催

9月25日 恵庭市総合体育館

恵庭ライオンズクラブ事業として、恵庭市健康まつりに参加しました。

大変天気もよく、同時開催の恵庭市スポーツフェスティバルも行なわれ、朝8:30より市民駅伝が1チーム6人で行なわれて、大勢の人が集まりさかんに声援が飛び交っていました。

恵庭ライオンズクラブ事業として、献血の受付を行い59人が1人400mlの採血がされました。献血された方は大変有難うございました。鈴木Lの目の健康相談、健康チェック、相談コーナー、盲導犬活動のPRなどに協力しました。

検眼のコーナーでは藤本Lが受付して、望月Lが視力検査を受け持ち、田中Lが視野の検査をして、そのあとL鈴木先生の目の相談コーナーがありました。51人の検眼者がありました。

その他体力測定、血圧脂肪測定、血糖測定、結核・肺がん健診、お口の健康チェック、心肺蘇生法とAEDの使い方、医師の健康相談、薬の相談コーナーなどにたくさんの人々が参加していました。

ライオンズメンバーも日曜日なのに大変お疲れさまでした。



献血の受付



検眼を待っている人



望月Lの検眼測定



田中Lの視野検査



鈴木Lの相談コーナー

「10・8 ライオンズ奉仕デー」 交通安全アクティビティが行なわれました

■日時 10月8日(土) 8:00～9:00 ■場所 道々46号線(株)道央環境センター横 (本町27)

毎年開催されています第6 R第2 Z・4クラブ合同交通安全街頭啓発が今年も行なわれました。

恵庭ライオンズクラブメンバーも秋晴れの天気の下で、8時より街頭啓発を行いました。

今年は恵庭LC島田道朗ZCが第6 R第2 Z合同10・8統一アクティビティとして交通安全街頭の各クラブ会場(4ヶ所)を訪問いたしました。

- ① 北 広 島 L C (北 広 島 市 役 所 横) 8:00
- ② 恵 庭 L C (道々46号線本町交差点) 8:30
- ③ 千 歳 L C (パセオすみよし店前) 8:50
- ④ 千歳中央LC(道々支笏湖公園沿い) 9:20

大畠恵庭交番所長さんと恵庭市役所交通係から3人もアクティビティに参加されました。



第1142回 観楓会例会 登別ホテル まほろば 10月13日～14日

今年は佐世保LCから山外会長他8名の観楓会例会に参加されました。
千歳空港で出迎えて登別に向かい、時間があつたので途中で大湯沼に立ち寄り、まだ紅葉に早いけれど記念写真を撮影し、ホテルまほろばに到着しました。



スーパー講師結城ライオン…島松小生徒を指導

皆さんこんにちは、私はライオンズクラブの結城といいます。

私を含めここにきているライオンズのメンバーは、みな仕事を持っています。本来今は仕事の時間です。だけど君たちは地域の皆の宝です。わが国の大切な宝です、その君たちが薬物乱用に手を出して、一生を台無しにしてはいけないとの強い思いで貴重な時間を削って大切な話をしに来ました。ですから、皆さんも真剣に聞いて下さい。

皆さんは今11歳から12歳の年頃だと思います。実は、私はこの島松小学校の卒業生です。40年以上経っていますが、皆さんの大先輩というわけです。

私も、小6のころは、貴方達と同じように、はつらつとしてエネルギーが体中にみなぎっていました。運動や勉強もしましたし、また友達と楽しく遊んでいました。

好奇心も旺盛でした。皆さんもいろいろなことに好奇心を持って、ドンドン知識や経験を積んで、人間として魅力にあふれた青年に育って頂きたいと思います。

しかし、いくら好奇心旺盛でも、先ほどの、シンナー、覚せい剤、コカイン、大麻、MDMA等違法薬物、脱法薬物の乱用だけは絶対に手を出さないで下さい。

ではここで、DVDのおさらいをしておきましょう。薬物乱用がなぜ「ダメ。ゼッタイ。」なのか。

それは**第1に、脳を破壊する**、からです。

脳はみなさんの心と体をコントロールする最も大切なものです。それが壊されてしまうのです。そして、一旦薬物に侵された脳は決して元の状態には戻りません。どんなにお金を掛けて治療しても完全には治らず、その弊害は一生ついてまわるのです。薬物乱用の前に医学は無効です。覚せい剤・麻薬・薬物は神経細胞や脳細胞を破壊してしまいます。従って、薬物依存症の治療には現代医学は役に立ちません。

そして**第2に、やめたくてもやめられなくなる**、からです。

薬物には**強い依存性**という性質があり、一旦乱用を始めると自分の意思では止められない、ということです。一度薬物に手を出せば、薬物依存症という恐ろしい病気になってしまう可能性が非常に高く、これが薬物乱用のワナなのです。

薬は普通2時間ほどで効き目が一番高くなります。そして、5時間ほどで効き目が薄れて来ます。すると人間の体にはその反動が起こります。激しい疲れやイライラ、強い不安に襲われます。この不快感から逃れるために覚せい剤やMDMAにますます依存する様になります。そして、この症状は薬を繰り返し使うたびに強くなります。

また人体には、**薬の作用に対する耐性**が出来てきます。慣れてしまうのです。同じ量では効かなくなり、飲む量や飲む回数が増えてくるのです。こういうことが繰り返されると、人間としての理性が失われ人間ではなくなります。昔の薬物乱用撲滅広告に『薬やめますか、それとも人間やめますか』というのがありますが、まさに人間をやめてしまうことになります。

第3に、たとえ一度でも薬物を乱用すれば、それは犯罪となるからです。警察、取締機関に捕まってしまった時には、もう取り返しがつきません。だから、薬物乱用は一度でも「ダメ。ゼッタイ。」なのです。

一度どんなものか試してみるか、などと軽い気持ちで手を出して、そのまま薬物乱用から抜けだせなくなってしまった若者が沢山います。

あえて実名は出しませんが、皆さんが良く知っている芸能人などの例もあります。

一度薬物乱用で逮捕されたあと、どんなに多くのお金を注ぎ込んで治療やリハビリを施したり、教育をして貰うといったことをしても、2、3年するとまた薬物を乱用して逮捕されるという状態で、マスコミを騒がせている芸能人もいます。

さらに、薬物の乱用は数々の**他の犯罪**を引き起こしています。いわば、犯罪の温床であると言えます。その引き金になるのが**フラッシュバック（再燃現象）**という症状です。薬物を使用していない状態の時でも、突然、薬物症状がよみがえるのです。「あの人は私を殺そうとしている」「頭の中で殺せと言う声が聞こえる」などという幻覚・幻聴におそわれて、犯罪を起こしてしまうこともよくあります。皆さんもTVのニュースなどで聞いたことがあるでしょう。



たとえば、数年前に大阪の池田小学校で児童が襲われて殺された事件がありました。また、新幹線「のぞみ」の中で乗客が、見ず知らずの男に、いきなり刃物で刺されて死亡する事件もありました。刺された人は犯人と喧嘩をした訳でもなく、まして恨みを買った事も無く、偶然不運にも見ず知らずの犯人に、突然刺されたのです。薬物乱用による事件は数多く発生しています。

良く考えて下さい。もし殺された女の子が、君たちの妹だとしたら？ 突然何も悪くない妹とお母さんが刺されたら？ また、もしその犯人が君たちだとしたら、どう考えますか？ 絶対そんな事はしない！ と言うでしょう。私もしないと思います。それは今の君たちの脳が正常だからなのです。

暴力団の手先や不良外国人の犯罪組織は今あげたような薬物の怖い性質を逆手にとって、最初は無料、つまりただで、「これは痩せ薬だよ」とか「疲れがとれるよ」とか「気持ち良くなるよ」「覚せい剤みたいにヤバイ薬じゃないよ」とかうそをついて、覚せい剤やMDMAを使わせます。だんだん薬から離れられなくなった頃、本性を現し、数万円から数十万円の現金を払わないと売ってくれなくなります。月に数十万円のお金が覚せい剤購入にかかります。やがて普通の生活からお金を出すことが出来なくなります。それでも薬が欲しくて、親の金を盗み、友達の金を盗み、ついには犯罪に手を出す様になってしまうのです。

薬物乱用には**二つの顔**があります。

○一つ目の顔は、**一瞬の快楽**という顔です。

(しかし得られるのは一瞬の快楽にすぎず、後にくる不快感の方が大きいのです)

○二つ目の顔は、**死神の顔**です。

(皆さん自身の脳を殺し、心を殺し、身体も殺す、時には他人や親兄弟も殺すことさえあります)

そして、薬物乱用という死神にとりつかれた者の**行き着く先**は3つしかありません。

1. 一番運が良い場合は、**刑務所**です。
(体は拘束されるが、体も心も自分のものでは無くなっている。)
2. 次に運が良い場合は、**精神病院**です。
(体も心も拘束されるが、体も心も自分のものでは無くなっている。)
3. 最悪の場合は、**死**です。
(自分の存在そのものが、無くなっている。)

薬物の乱用を一度でもやると止められなくなり、体も心もダメになります。君たちの未来が失われます。次世代の日本を担う君たちの未来が失われれば、恵庭の未来もなくなり、地域の未来ひいては日本の未来も失われるのです。

ですから、ここで約束して下さい。医者が出してくれる薬、薬局で薬剤師が出してくれる薬、保健室の先生が出してくれる薬、父母両親が出してくれる薬。それ以外は、例え薬でなく健康食品・サプリメントだと言われても、一切体に取り入れてはいけません。たとえ、先輩や友達から勧められても「No!」という勇気をもってください。これが本日一番にお伝えしたいことです。

薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」コール

ありがとうございました。皆さんの未来が健やかで幸せであるよう祈っています。

23年10月3日に

薬物乱用防止教育認定講師養成講座を受けられ新しく8人の講師が生まれました。結城ライオンのすばらしい講演に島松小生徒も心に強く薬物乱用は絶対だめだと誓いました。



国際協会331-A地区の庵原宏章ガバナー 恵庭を公式訪問

恵庭・千歳・千歳中央・北広島・江別・江別グリーン・当別・石狩の8LC合同でガバナーの公式訪問を165人が出席して行なわれ、恵庭LCの荒木数男会長が歓迎あいさつし、恵庭の1年間の活動を紹介しながら「LCとして地域にどう貢献するか」が大事と訴えた。

また、庵原ガバナーが基本方針を発表し奉仕団体として一人ひとりの思いやる気持ちで活動を積極的にと訴えた。

そのあと懇親会に入り、琴の演奏が披露され、和気あいあいの中これからの一年間のガバナーとの信頼関係がより一層深まりました。



荒木会長の歓迎の挨拶

庵原宏章ガバナー基本方針を発表



庵原ガバナーと恵庭ライオンズクラブメンバー

東日本大震災の被災地を支援

恵庭ライオンズクラブは荒木会長の強い意向で、東日本大震災の被災地に少しでもお役に立ちたいという気持ちで、義援金と被災地の企業製品を販売しました。

恵庭市島松で真夏の一大イベント第8回しままつり鳴子まつり会場で恵庭ライオンズクラブは出店して、ビール・氷水・ジュース・やきとりなどを売り、売り上げも好調で収益金を義援金として全額寄付します。

金額 392961円です

また同時に東北物産展も開催いたしました。

福島の高木ラーメン・磐梯豆、岩手の南部せんべい・岩谷堂羊羹、宮城の栗原産ジャム・笹かまぼこなどを売り、被災地の企業を少しでも応援したいという気持ちで一生懸命にかけ声を出して全品完売しました。皆様の優しい気持ちが伝わってくるようでした。

恵庭ライオンズクラブメンバーは朝早くから夜10時まで30度を超える暑さの中、一生懸命に頑張りがつづいて忘れられない、いい思い出になりました。



島田ジーンチェアパーソンも一日中手伝いました



水谷も大人気でした



延滞の中、恵庭ライオンズクラブメンバー

●3

2011年10月7日(金)

ちゃんと●

ちゃんとかわら版



恵庭ライオンズクラブ(荒木数男会長 主催の「第26回青少年サイクリングのつどい」が9月23日に行われ、小学生を中心に親子連れなど203人が参加。市内中島公園から北島までの往復約20キロのコースをサイクリングで満喫しました。

同クラブが青少年健全育成事業のひとつとして「家族や友人同士での楽しい思い出になれば」と市内の自転車店の協力で行った。折り返し地点となった北島の余湖農園では、参加者全員でトウモロコシの収穫を体験。和光町の天野加寿美さんは「子どもが生まれる前から毎年必ず参加しています。達成感もあつてとにかく楽しかったです。来年もまた参加しようね」と、娘のちゃん(5歳)と収穫したばかりのトウモロコシ

と収穫したばかりのトウモロコシ



青少年サイクリングのつどい

恵庭ライオンズクラブ主催



シを手にはニコリ。爽やかな秋晴れの下、参加者は秋の風景と会話をしながら思い思いのペースで自転車を走らせた。

恵庭ライオンズクラブ

発行責任者 会長 荒木数男

〒061-1424

TEL: 0123-33-9198

恵庭市大町4丁目2番2号アイビル2階

FAX: 0123-33-9277

E-mail: eniwa-1c@north-wind.ne.jp

PR委員会では何回か編集会議を開いて発行できました。